

# 医行為ではないと考えられる行為について

大曲仙北広域市町村圏組合  
令和4年度集団指導



## 医師、歯科医師、看護師等の免許を持たない者による 医業は禁止されている

医業とは.....

医行為を反復継続する意思を持って行う行為

医行為とは.....

医師の医学的判断・技術をもってするのでなければ人体に危害を及ぼす行為



疾病構造の変化

医学・医療機器の進歩

医療・介護サービス提供の在り方の変化

介護現場において医行為ではないと考えられる行為とは？？



# 医行為ではないと考えられる行為

原則として\*1

- 容態が安定している
- 治療の必要がない
- 医学的判断・技術を必要としない



\*1 個々の行為の様態によって個別具体的に判断する必要あり  
病状が不安定な場合などは医行為であるとされる場合もあり得る

## 医行為ではないと考えられる行為の実施に当たって

- 利用者・家族への説明

- 利用者・家族が相談できる環境づくり

- 医療との連携の確保

  - 必要に応じて...

  - サービス担当者会議開催時に医師等に相談する

  - 書面等で指示を受ける

  - ケア実施後に医師等に報告する

- 医療従事者による研修の実施、マニュアル作成



## バイタル測定

医行為ではないと考えられる行為

- 体温測定
- 血圧測定
- パルスオキシメーターによる動脈血酸素飽和度測定



○爪切り、爪やすり \* 2

○口腔清掃 \* 3

○耳垢除去 \* 4

○義歯の着脱、洗浄

○軽微な切り傷・擦り傷・やけど等の処置

\* 2 炎症がない、糖尿病疾患による専門的な管理を伴わない場合に介助可能

\* 3 重度の歯周病等がない場合に介助可能

\* 4 耳垢塞栓の除去を除く



# 医薬品使用の介助

医行為ではないと考えられる行為

以下の3条件を満たす場合に介助可能

- ①入院して治療する必要がない、容態が安定している
- ②副作用の危険性や投薬量調整の必要性によって経過観察が必要でない
- ③医薬品の使用方法について専門的な配慮が必要でない

○軟膏、外用液の塗布 \*5

○湿布の貼布

○点眼薬の点眼

○内服薬の内服 \*6

○肛門からの坐薬挿入 \*7

○鼻粘膜への薬剤噴霧

○吸入薬の吸入

医師の処方  
薬剤師の服薬指導  
看護職員の保健指導・助言  
を遵守して介助すること



- \*5 褥瘡の処置を除く
- \*6 誤嚥等の危険性がある場合を除く
- \*7 肛門出血等の危険性がある場合を除く

## インスリン注射の介助

医行為ではないと考えられる行為

医行為

手洗い、容器の準備



○声掛け・見守り

○血糖値の確認

医師が指示したインスリン注射を実施する血糖値の範囲と合致しているか

○未使用注射器の手渡し

針をセット、空打ち



単位数をセット



○単位数の確認

医師の指示した単位数と合致しているか

穿刺



針を外して廃棄



容器の片づけ



○使い終わった注射器の片づけ

○記録



- 食事介助（とろみ食含む）
- 経管栄養の準備・片づけ
- 経管栄養チューブ固定テープの再貼布

<参考> 医行為に該当する行為

- ①経管栄養の注入、注入の停止
- ②経鼻栄養チューブが胃に挿入されているか確認
- ③胃ろう・腸ろう造設部の皮膚状態の確認
- ④胃・腸の内容物の性状や量の確認



## 排泄の介助① 医行為ではないと考えられる行為

- 自己導尿カテーテルの準備
- 自己導尿の際の体位保持介助
- ストマ装具内の排泄物廃棄
- ストマ装具交換\*8



\*8 ストーマ装具の交換について（平成23年6月5日厚生労働省医事局医事課課長あて公益社団法人日本オストミー協会会長通知、平成23年7月5日公益社団法人日本オストミー協会会長あて厚生労働省医事局医事課課長通知）より、ストーマ及び周囲の皮膚状態が安定している場合は医行為に該当しないとの見解が示された

## 排泄の介助② 膀胱留置カテーテル関連

医行為ではないと考えられる行為

- 蓄尿バッグ内の尿廃棄
- 尿量、尿の色の確認
- チューブ固定テープの再貼布
- 陰部洗浄<sup>\*9</sup>



<sup>\*9</sup> 専門的な管理が必要でないと医師または看護師が判断した場合に介助可能

## 喀痰吸引・酸素療法の介助

医行為ではないと考えられる行為

- 吸引器・吸引チューブ洗浄用の水の補充、廃棄
- 医師の指示による酸素流量の設定
- 酸素マスク・経鼻カニューレの準備、片づけ
- 肢体不自由・睡眠中・意識がない場合の酸素マスク・経鼻カニューレ再装着<sup>\*10</sup>
- 酸素供給装置の加湿用蒸留水の交換
- 機器の拭き取りなどの環境整備



<sup>\*10</sup> 酸素流入の開始、<sup>12</sup>停止は除く

★この資料は下記の通知をもとに作成しています。  
これらの通知を必ずご確認くださいようお願いいたします。

★医行為に該当するか不明確な行為がある場合は、  
サービス担当者会議等で医師や看護師に確認してください。

医師法第17条、歯科医師法第17条及び保健師助産師看護師法第31条の解釈について（17.7.26老振発第0728001号）

医師法第17条、歯科医師法第17条及び保健師助産師看護師法第31条の解釈について その2（4.12.1医政発1201第4号）

ストーマ装具の交換について（平成23年6月5日厚生労働省医事局医事課課長あて公益社団法人日本オストミー協会会長通知、平成23年7月5日公益社団法人日本オストミー協会会長あて厚生労働省医事局医事課課長通知）

